

平成26年度 地域の皆様と学校職員との懇談会 実施報告

- 1 日 時 平成26年10月21日（金）15時40分～17時30分
2 場 所 長野南高等学校 会議室
3 参加者数 更北地区区長会長 1名
　　〃 民生児童委員 20名 更北地区青少年育成部会 3名
　　〃 交通安全協会 1名 〃 小島田防犯協会 1名
　　南長野少年警察ボランティア 2名
　　川中島地区民生児童委員 4名 川中島地区青少年育成部会 1名
　　長野南高校 学校評議員 1名 長野南高校PTA役員 4名
　　〃 教職員 8名 計46名

（公開授業の様子）70名ほどの生徒が見学にきてくれました。



4 次 第

- ①開会のことば
- ②校長あいさつ

本校では平成15年度から地域の皆様との懇談会を持ち、地域の皆様方から本校を更により良くしていくための貴重なご意見を賜り、本校の教育活動に活かしてまいりました。本日は限られた時間ではございますが、皆様方が日頃本校に対してお感じなられていますこと、本校の教育活動へのご意見、また、われわれ職員の見えない部分も多々ございますので、お気づきの点等、ご意見を賜れば大変ありがたいと思っておりますので、本日はよろしくお願ひいたします。

③更北地区民生児童委員代表あいさつ（協議会長 中澤惇夫 様）

日ごろより民生児童委員の活動に対してご理解を賜り、誠にありがとうございます。本日はご出席の皆様方から長野南高校を更に良くするためのご意見を、それぞれのお立場からお出しいただき、この学校がより一層発展していくための話し合いにしていただきたいと思っております。また、過日の更北こどもフェスティバルには南高の生徒さんに多数参加いただき感謝しております。生徒さんたちの活動の場面を見ていると、学校の雰囲気は生徒に表れて来るものと思っております。生徒の皆さんは高校で3年間を過ごし、この長野南高校はこれからも継続していく訳ですので、この両方の観点から長野南高校について考究していく必要があろうと思いますし、われわれ民児協や地域としても、この南高が更により良くなるように協力してまいりたいと思っております。また、学校側からも地域に対して要望等がございましたらお聞かせいただきたいと思っております。本日お集まりの皆様からぜひ貴重な意見をいただければ幸いです。



④更北地区青少年育成部会代表あいさつ（部会長 松田芳裕 様）

ここ数年、更北地区の住民自治協議会の関係で、長野南高校の懇談会に参加させていただいております。学校側にお願いして、昨年は川中島地区の区長会長さんに参画していただき、今年は今井、御厨等の民児協、交通安全協会や防犯関係の皆様にもご参加していただいております。このような懇談会を開いていただき感謝しております。また今年は、授業参観の後の開催というご配慮をしていただきました。今日授業を拝見させていただき、生徒さんの授業に向かう姿勢が以前より良くなっているという感じを受けました。5・6時限目にも関わらず多くの生徒さんが真剣に授業を受けていました。ただ、挨拶はもう少し元気よくした方がよいと思いました。こちらから声を掛けてもなかなか挨拶が返って来ないという状況でした。3年生にとっては、挨拶は社会に出てからの基本となりますので特に重要なかと思っております。最後に、更北こどもフェスティバルに、南高の多くの生徒さんにボランティア参加をいただきました。感謝しております。これからもよろしくお願ひいたします。

⑤学校の現況について（各係主任より）

- ・教務係（伊東）
- ・生活指導係（高木）
- ・進路指導係（山本）
- ・生徒会係（市村）

⑥自己紹介と意見交換～「長野南高校に望むこと」という観点から～

- ・開校32年目を迎える、長野南高校としての特色づくりを推進していただきたい。活性化を図るために方途として、スポーツ分野で活躍するような取り組みを期待したい。目標を持たせて取り組ませ、切磋琢磨していくようにお願いしたい。



- ・開校当初は、野球等で南高の名前が方々で聞こえたが、最近はあまり聞こえない。先ほどの説明で大学等への進路実績も上がってきたということなので、そうした努力も継続していっていただきたい。
- ・南高として、何か特徴のあるものを作っていくかれたがいいのではないかと思います。

- ・いじめの取り組みについては評価できる。
- ・今日は幸せな気分にさせていただいた。校舎内外、体育館、器具庫の中、清掃が行き届いていて、気持ちが入っていてすごくいいなと思いました。特徴は何かというと、進学校ということではないと思います。当たり前のことが当たり前にできる高校生をつくることがこの地区にとっても大切なことかと感じました。
- ・段々、生徒がおとなしくなっている。是非この高校に行ってみたいなという魅力づくりをお願いしたい。
- ・先日、ケータイを見ながら自転車を運転していた女子高校生が交差点であわや事故寸前という場面を目撃した。これからも交通安全指導を宜しくお願いしたい。
- ・登下校の途中で、こちらから挨拶の声掛けをしてもなかなか挨拶を返していただけ場面もあります。挨拶は大切にしていってほしいと思います。
- ・授業見学をさせていただき、すがすがしい気持ちになった。
- ・硬式野球頑張ってほしい。
- ・地元住民として南稜祭最終日の花火が楽しみ。公開授業や部活の活躍を回覧板で知らせていただきたい。



- ・学校外で挨拶すると恥ずかしそうである。
- ・地域のボランティアに南高の生徒さんが参加していただき、感謝している。
- ・授業中もっと元気な声で答えてほしかった。

- ・長野南高校の建学の精神を資料をひも解き、先生方が共有し、大切にしてほしい。
- ・進路講話などは、社会で活躍している卒業生に来てもらい行ったらどうか。
- ・善光寺大本願の行事に参加して、性教育の大切さを生徒に伝えてほしい。
- ・以前は、下着が見えるような服装の生徒さんも見受けられたが、今はそういう生徒さ

んは見当たらず、授業中の私語もなく、大変良かった。生徒には、夢を実現するため何をしたらよいかを見つけてほしい。夢に向かって自分を磨くように指導していただきたい。

- ・授業参観をさせていただき、生徒さんがわりと活き活きしている表情だった。
- ・先生の問い合わせに対して、生徒さんが座ったまま答えていて驚きました。また答える生徒さんの声が小さかったのが残念です。
- ・平成17年頃、この学校に防犯教育に来ましたが、そのころに比べると今の生徒さんは相



当優等生になったと感じています。生徒の声の大小は、教える先生の声の大きさに比例すると思っています。雨の日の自転車のカッパについては、量販店なら2千円程度で買えます。篠ノ井駅の自由通路のたむろする少年グ

ループについては、それなりに注意して見ていきます。

- ・夕方、今井駅に帰る途中で自転車の2列走行の子どもが見受けられる。授業参観では、眠くなっている子供が数人おりました。
- ・2年生の英語を見させていただいた。御厨のセイユウで生徒さんと接するが、そういうときにはさすがに挨拶はしません。教える立場から見ると、先生方は学校の先生は本当に大変だ、よくやっていたいだと感じました。
- ・進学にしろ、野球にしろ、特徴を出すこと、いう事は簡単だが、実現することは本当にむずかしいと感じる。先ほど幾人かの皆様から、清掃の行き届いた綺麗な学校だと意見がありましたが、例えば長野市内で一番綺麗な学校だということも特徴の出し方の一つであると考えています。できるところから手を付けて、他の領域に波及して、いいもの誇れるものが作られていったらと考えています。
- ・学校の内容をいかに地域に知らせていくかが重要であると考えます。
- ・授業に落ち着いて学習に取り組んでいる姿がうかがえた。
- ・PTAとしてお願いがあります。勉強が得意な子は勉強面で、休まず学校に来れる子はその粘り強さで、生徒個々の目標設定に対しサポートをし、その子の良い所を伸ばしていただくようお願いしたい。
- ・今の学校の雰囲気をつないでいってほしい。

- ・自転車事故のないことを祈っている。地域として協力していく。
- ・自転車の乗り方などに心配さを感じる。
- ・南高は多様な地域から多様な生徒が集まる高校になってきているのかなと感じています。

先生たちの指導も、進学から就職まで様々な指導をしていただいていると感じております。挨拶やケータイのことは基本的には家庭での指導の問題かと考えています。最後に、学校にお願いしたいことは、生徒がこの学校に入って良かった、卒業して良かったと将来思えるように、教育内容を充実させていっていただきたいと思っております。

⑦連絡 学校評議員と地域の皆様と生徒会執行委員との懇談会について

⑧閉会のことば

地域の皆様 遅くまでありがとうございました。



【懇談会終了後に文書でいただいた意見・感想】

*長野市は人口減になってきております。都会にあこがれる生徒の気持ちは理解できないわけではありませんが、生徒さんたちがいつか長野市へ帰ってきてほしいと願っています。それには“長野の良さ”を生徒たちに話してください。“ふるさと”を愛する生徒に成長してほしいです。そして地域を支えていってくれることを期待しております。

*長野南高校が更によくなるために、挨拶を徹底して率先してやる。校内・校外・家庭でも挨拶。先生が率先して声を掛ける。挨拶は一日に同じ人に何回でもする。口は減るものではない。ナンバー1の高校になれ。何でも良い。地域にナンバー1となれるものを作る。家庭での学習時間を10分でも30分でも増やそう。スマホ、テレビ等を見る時間を減らすこと。親子での会話は大事。家庭が全ての基本である。躾を重視してほしい。親は子供の鏡である。

*中学から高校へ行く際、すべての高校に行けるわけではない。選択肢は成績に左右される。だから、南高には多様な生徒が広い地域から来る。進学校ではないが、大学へ行く生徒、

就職する生徒、それぞれの目標に向かって指導していただきたい。一番大切なのが、この学校へ入学して良かったと、この学校を卒業して良かったと思える学校にして欲しい。基本的に携帯・自転車、挨拶は家庭だと思う。

- * カッパ、家庭学習時間に関する課題に教職員の回答が不明確。本質を見れば、カッパは強制でもたせても良いし、HWも本当に学力UPねらうのであれば3倍出すべき。特色…日本一きれいな学校。日本一ボランティア精神実践できる学校。日本一あいさつのできる学校。これが本校の特色だと自信をもって言える学校づくりに取り組んで欲しい。
- * ①いじめについて、学校全体で取り組んでいる様子が大変よく理解できました（この問題は永遠の課題ですね）。②美術の先生にお話を聞かせていただきました。絵を描く事は苦手な生徒さんも工作等になりますと生き生きと物づくりに取り組むと色々素晴らしいアイデアも出ている様です。楽しく拝見しました。
- * 地区の高校としてしっかりと存在してほしい。松代高校との統合問題の時は松代は地区をあげて反対した様です。私達もその意気込みで南高を大切にして行きたいと思っています。授業参観、これからも来たいと思いました。
- * 地区の皆さんの貴重な意見が聞けました。家庭での挨拶等気をつけなければと思いました。役員をさせていただく機会があり、このような場にいさせていただきありがとうございました。
- * 今回は初めて参加させてもらい有難うございました。地域での見守りをしていきたいと思います。
- * 競争至上主義の中で高校の先生方はどこの大学へ何人行ったか、また全国の大学ではどの有名企業へ何人入ったかということが主目的に思えます。基礎学力が一番重視される社会で一律に同じ考えになることはかんがえられますが、教育の本質とは何なのか改めて思います。
- * 自分の取り組みたいものを先生、友達を通して探してほしい。



10月23日（木）生徒総会 第1号議案「いじめについて」 アンケート集約の発表

* 生徒一人ひとりが考えていることを、行動に移す「勇気」が必要です。（まとめの言葉から）